



知る! 気づく!

みんなの ための バリアフリー 3

監修 ● 加瀬 進

からだを動かしにくい

はじめに 2

どんなふうに、ちがうのかな？
からだを動かすににくいって、どんなこと？ 6

①うらやましいと思われちゃう 6

②大変なことに気づいてもらえない 7

からだを動かすににくいことを、**想像**してもらえることが助けになる 8

みんなのアイデア こうしたら、どうかな？ 9

どんなふうに、ちがうのかな？
思い通りにからだを動かさないうって、どんなこと？ 10

①ことばがうまく出てこない 10

②自分に話しかけてもらえない 11

からだを動かさなくても、**表情**や**目線**でも伝えるよ 12

みんなのアイデア こうしたら、どうかな？ 13

どんなふうに、ちがうのかな？
からだのなかにも気をつけるところがあるって、どんなこと？ 14

①いきなり車いすをおされるとこわい 14

②トイレのこと、わかってほしい 15

からだのなかにも気をつける必要があるから、**安全・安心**を心がける 16

みんなのアイデア こうしたら、どうかな？ 17

障害について知ろう
肢体不自由って何？ 18

障害について知ろう
内部障害って何？ 20

地域や町のくふう
だれもがすごしやすい町のくふう 22

健康と安全を守るくふう
健康と安全のためのさまざまな道具 25

地域や町のくふう
安全にすごすためのみんなのルールとマナー 26

手助けするための道具
学習やコミュニケーションを手助けする道具 28

手助けのくふう
手助けのコツを知ろう 30

くふうをこらして みんないっしょ! 34

当事者の話を聞いてみよう **笠柳大輔**さん 36

どんなふうに、ちがうのかな？
ことばがうまく出てこないって、どんなこと？ 38

①最初の音でつかえてしまう 38

②うまく発音できない音がある 39

発音や話し方はすぐには直らないから、**注目しない**でもらうのがうれしい 40

みんなのアイデア こうしたら、どうかな？ 41

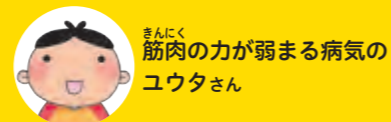
障害について知ろう
言語障害って何？ 42

くふうをこらして みんないっしょ! 44

さくいん 46



どんなふうに、ちがうのかな？



からだを動かしにくくなって、 どんなこと？

1 うらやましいと思われちゃう

ユウタさんは、^{きんにく}筋肉の力がだんだん弱くなっていく病^{*}気です。
つかれやすいので、無理^{むり}をしないで休みます。学校へは歩いて30分もかかるので、
自転車^{きよか}で通学することを許可^{きょか}してもらいました。



友だちは悪気なく言いましたが、ユウタさんの顔は
ちよっとくもってしまいました。



*ここでは、シャルコー・マリー・トゥース病という^{きんにく}筋肉の力が弱くなる^{なんびょう}難病に指定されている病気をさしています。
^{きんにく}筋肉の力が弱くなる病気は、ほかにも、進行性の^{なんびょう}難病、筋ジストロフィーなどがあります。

2 大変なことに気づいてもらえない

ユウタさんは、体育のじゅぎょうにも^{さんか}参加しています。
走ることもできますが、ころびやすいので心配です。
病気のことを先生に話して、時どき、休けい^{きげい}をさせてもらいます。





だれもがすごしやすい 町のくふう

町のなかや駅にある階段や段差は、車いすで移動する人だけではなく、
高齢の人やけがをしている人、にんしんしている人、赤ちゃんを連れている人などにとっても、
移動のさまたげになります。町や駅にはどんなくふうがあるでしょうか。

スロープ

階段など何段かの段差がある場所のとなりにつくられていて、車いすやベビーカー、歩くのが大変な人が利用します。



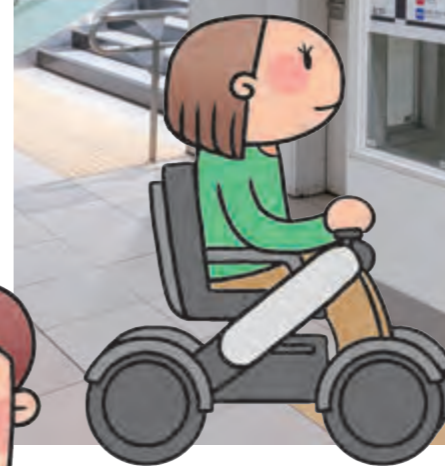
幅の広い改札口

幅の広い改札口は、車いすでも通れます。



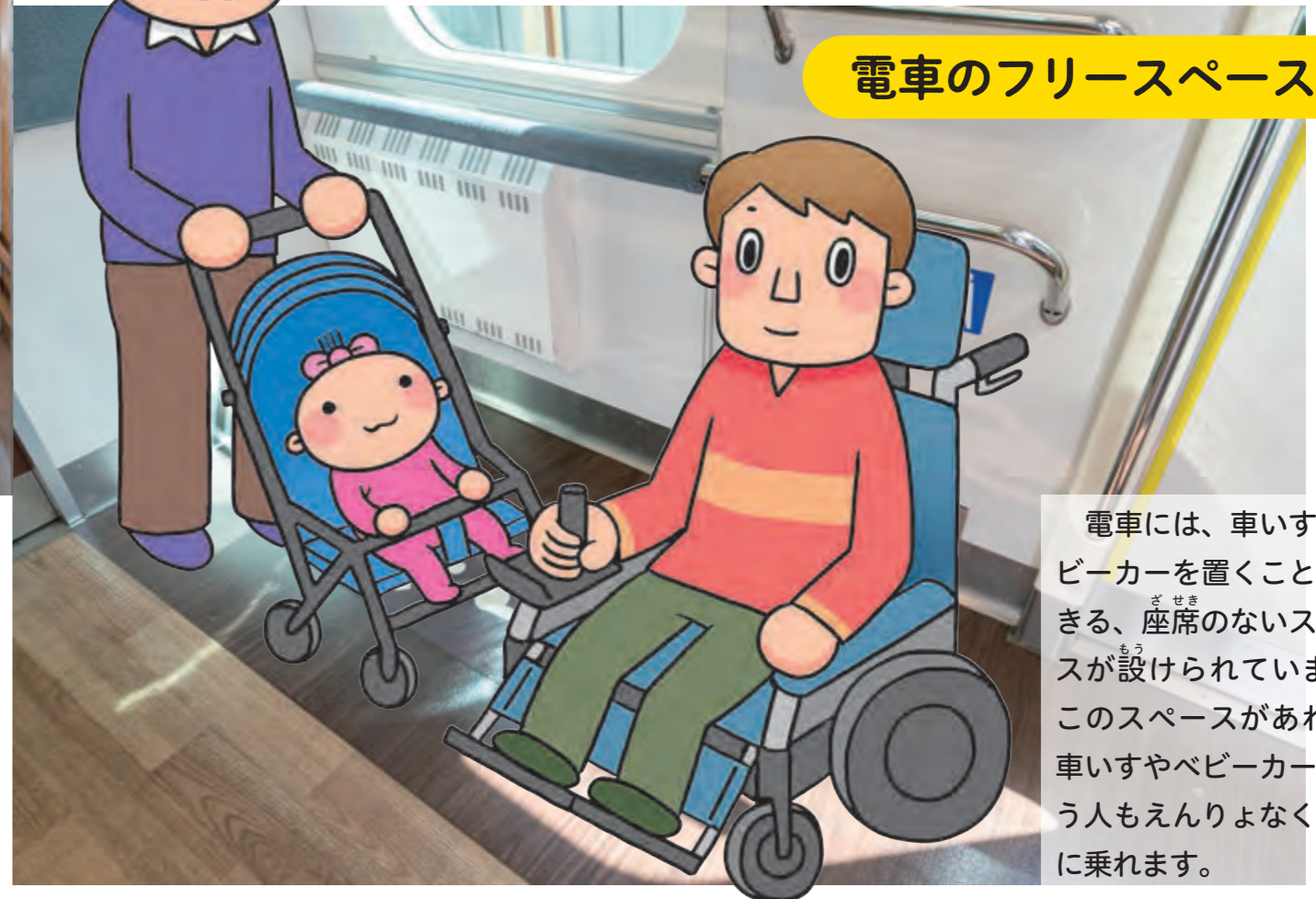
エレベーター

上の階や下の階へ行くのに、車いすやベビーカーでは階段を使えません。またエスカレーターに乗るのもきけんです。エレベーターを使えば、安全に移動ができます。



電車のフリースペース

電車には、車いすやベビーカーを置くことができる、座席のないスペースが設けられています。このスペースがあれば、車いすやベビーカーを使う人もえんりよく電車に乗れます。





手助けのコツを知ろう

車いすや装具そうぐを使っている人はどんな手助けがあると助かるのでしょうか。

上のほうにあるものを取りにくい

車いすを使っていたり装具そうぐをつけていたりして、立ち上がって手をのばすのがむずかしい人にとっては、上の方にあるもの取るのは大変です。たなの上のほうにあるものなど、取りにくいものは代わりに取ると助けになります。



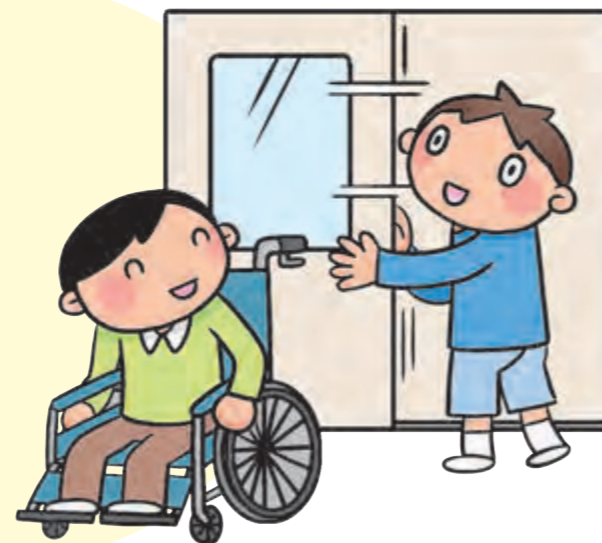
落としたものをひろいにくい

車いすにすわっていると、下に落としたものに手をのばすのも大変です。装具そうぐをつけている場合もしゃがむのが大変でしょう。ものを落としたときに、代わりにひろうようにすると助けになります。



手がとどかないところがある

車いすは前には動きやすいのですが、後ろにはやや動きづらいものです。ドアや引き戸を開けることはできても、後ろに手をまわしてしめることは大変かもしれません。車いすの人が教室での出入りをするときには、ドアや引き戸をしめるのが助けになります。



手に荷物を持って移動いどうするのがむずかしい

車いすや装具そうぐをつけて移動いどうしていると、手は車いすをこいだり、装具そうぐに注意を向けて歩かなくてはならないので、手に何か荷物を持つのはむずかしいです。雨のときにかさを持つのも大変です。荷物やかさを持つのは助けになります。



小さな段差だんさのあるところで移動いどうを手伝う

スロープや多機能たきのうトイレがある学校でも、思わぬところに小さな段差だんさがたくさんあります。段差だんさをこえようとするとき、本人が車いすを動かすのを手伝ってほしい場合はぜひ手伝いましょう。(子どもだけではあぶない場合は先生にお願いしましょう。)



階段かいだんの上り下りを手伝う

装具そうぐをつけている人が階段かいだんを上ったり下ったりするときは、きけんをとまなうので、本人からことわられないかぎり、手を貸すとよいでしょう。また、装具そうぐをつけて階段かいだんの上り下りをしている人の横をさっと通りぬけるのは、あぶないので絶対ぜったいにやめましょう。



ころんだら、起き上がるのを手伝う

装具そうぐをつけて歩いていると、バランスをくずしたりして、何もないところでもころぶことがあるかもしれません。ころばないように手を貸したり、ころんでしまったら、本人にどうしてほしいかを聞いて手助けしましょう。